

# 道の駅「いとまん」における取組について

沖縄総合事務局 南部国道事務所

## はじめに

沖縄県糸満市は沖縄本島最南端に位置し、古くからその名を知られる海人（ウミンチュ＝漁師）のまちです。古（いにしえ）の旧暦文化が今も色濃く残るこのエリアには、沖縄の中でも独特な潮の満ち引きのように、ゆったりとした時間が流れています。

海沿いに開けた市街地を抜けて国道 331 号をさらに南下すると、目の前に現れるのは、のどかな田園風景。風にゆれるサトウキビ畑や、緑に輝くニンジン畑の向こうには我が国で唯一の戦跡国定公園に指定された自然の海岸線が広がり、数多くの戦跡やグスクなどの史跡が点在しています。また、平和祈念公園やひめゆりの塔などの戦没者の慰霊施設があり、平和学習として多くの方が訪れています。

道の駅「いとまん」は平成 21 年に日本最南端の道の駅として登録されました。沖縄本島南部を一周する国道 331 号に位置し、観光客や地元の方の憩いの場として利用されています。また旅行口コミサイト「トリップアドバイザー」道の駅ランキング 2019 年度全国 1 位を獲得していて、沖縄県を訪れる観光客にも人気の高い道の駅として知られています。



【位置図】



【情報館外観】



【道の駅施設全景】

## 子育て支援について

道の駅「いとまん」では子育て支援の一貫として、令和4年度、**授乳室**を情報館内に設置しました。



## 地域振興施設（JA、お魚センター、物産展）との連携

道の駅「いとまん」の施設を紹介します。

「漁師のまち」ならではの新鮮な魚介類がずらりと並ぶ、「**お魚センター**」

10店舗の鮮魚店が軒を連ねています。

購入した商品はお魚センター隣のアーケード広場のベンチにて食べることができます。



## 生産者直売所の「ファーマーズマーケットいとまん うまんちゅ市場」

その日の朝採り新鮮な野菜や果物を地元農家が直接納品しているのので、「新鮮」で「安い」農産物が手に入ります。

糸満市民だけではなく県内外から多くのお客様にご来場いただいております。



## 特産品などのお土産を扱う物産センター「遊・食・来 (ゆくら)」

糸満市の特産品や沖縄のお土産を扱っていて商品の品数も多いので選ぶ楽しさがあり、当店内にはフードコートがあります。



バリエーションに富んだメニューを多数用意したセルフバイキング形式の「焼肉ばんない」  
食べ放題が楽しむことができます。(要予約制)  
120席対応可能ですので団体のお客様大歓迎です。



アーケード広場は日々様々なイベントが開催されております。また、年に数回「夏まつり」や「産業まつり」等の大規模イベントを開催しております。

アーケード広場の情報については糸満市観光協会のHPで確認できます。



ちなみにアーケード広場にはポケモンのマンホール『ポケふた』もあります。  
是非探してみてください。



## 防災拠点自動車駐車場

糸満市の地域防災計画の中で道の駅「いとまん」は、震災時の緊急輸送路としての機能を確保できるよう、レッカー車、クレーン車、工作車等の道路啓開用資機材の確保の体制を整える「災害時緊急輸送道路啓開拠点施設」として位置づけられており、直轄管理の駐車場については防災拠点自動車駐車場に指定されています。



## 終わりに

道の駅「いとまん」には楽しさあふれる多彩な施設があり、常ににぎわっている道の駅です。授乳室等の子育て支援施設もありこれからも設備を増やしていき、道の駅を訪れる観光客や地元の人が楽しく利用できる様にしていきたいと思います。また災害時には防災施設として機能し地域の防災拠点となるように整備してまいります。

新型コロナウイルス感染対策による行動規制の解除とともに多くの観光客が沖縄に戻ってきています。本島南部観光の際には、ぜひ立ち寄っていただき、少しでも沖縄の魅力を味わっていただければ幸いです。